茶器名物録

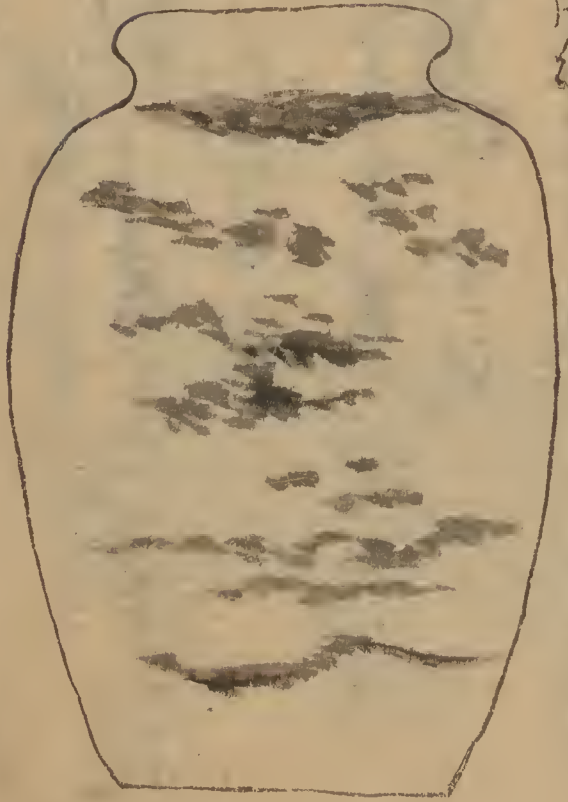
536

931
.C45

1109

三幅 ナデコ手

一 高二寸八分あり
一 胴指渡二寸一分一りん
一 肩二寸
一 口寸六分あり
一 底一寸四分あり
一 口ヨリ肩マテ
四分あり



肩ニ黒薬あり

蓋象牙

三幅袋口り

ろ地大円さし　表とんさい紐

緒ちやうもくさきさ

紺地花らさき　表ちやうい紐

緒ちやうもくさ紐

大石畳表　同緒

紺地かんとう　表かへちうかうちや

緒ちやうさあもちや

挽家たかやさん　三幅　蒔絵

袋紬地絶　うこんぬめ

緒ちやうちや

上箱ちうり　蓋こ

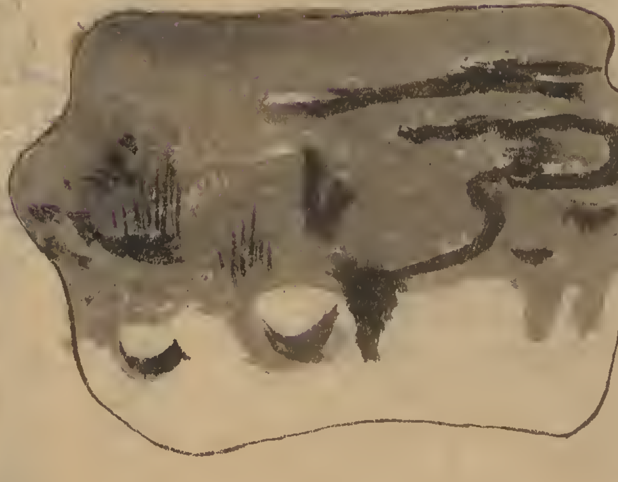
瀬戸　肩衝

三輪

仕中ち蒔絵り

吸江 両面手

一高弐寸ハリ七
一胴肩ニテ三寸二歩七リ七
　スリニテ二寸九歩半
一口二寸五歩半
一底二寸二歩
袋 宗甫切ノ歌　葉盛切
箱 桐 白木



元小堀遠州
千渡
松平備前守
右衛門殿
沢尾大和守殿

吸江　宗甫筆

玉柄　小総和泉守作

一高サ　弐寸五分

一胴　上ノ方　一寸九分二厘
　　　下ノ方　二寸四分弱

一胴ニテ一寸九分

一扇黄石象金蘭
一白地唐花金紋
一花色ニ而唐花の紋
一模様け中き黒むらさき合ゆり白沼
やまうち胴より玉柄とも金粉ニ而蒔絵
ありり蓋のうへ菊の花金粉

模様図　まうへ織
　菊紋裏小紋

絵手荒色

大津　冬木宗吾蔵

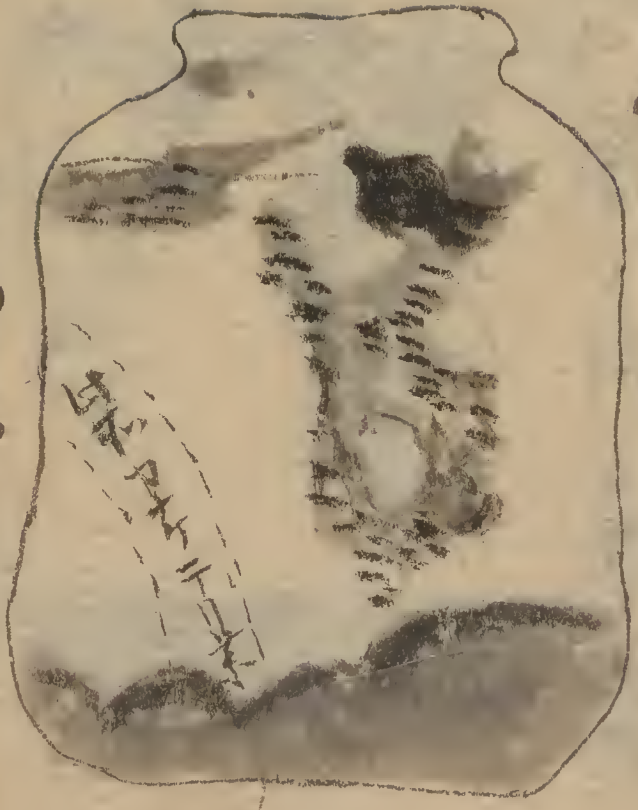
一 惣高　弐寸四分半

一 肩　壱寸八分三りん

一 胴中にて二寸五りん

一 置方石たゝ色向りの上

一 肩に破たて甲裏之



此所ノ不分見えあり

一口高三寸ホ五川ミ五
一口二寸弁 高寸半程
一座高三寸 めり二程
大ふ残すり斤卿之け有
肩ゟ下口の薬えなくしも也稍
切ゟ見るくし入日ほとや
一 加銀之

ろくろ見

一胴下二寸弐寸三分五り
一座壱寸二分
一口はゞ一寸三分三り
一口ちり肩迄四分
一蓋象牙一ツ
一丸袋浅黄ちりめん

極家金四ん
一極家袋阿茶陀本緋ちんちりめん裏白金
一上箱桐白木
書付金粉
宗甫
大津

松花肩衝

瀬戸

佐竹右京大夫

一 高サ 三寸八分弐厘

一 胴 弐寸三分

一口寸　四分二りと　捻返り

一肩破る

一胴帯一筋

一肩寸九分九りと

一糸底寸四分五りと

一底方ゟ薬黒くむらと肩ニかゝり

一袋萌黄古切　花ちら紀　色ちを知らっと
　裏かいき　紐むらさき　流氏紐

一蓋一つ

一挽家黒ぬり　波袋　上蓋ためぬり

一題籤書付　無し

一何も松野庵好ニ而

一 藤浪　稲葉丹後守

一弓廿挺　壱分八り宛

一胴二ツ　弐挺　六り宛

一口壱挺　壱分三り宛

右大悪辨地黒葉り　黄色石

茶たるれ　墨字ゟ羅兄事

右尚く火矢　糸切㒵り

延喜　此ふミの書ハ津りて見り

かくてしそみまく浦りれ百代も

うけて思へるふし波の色

一箕大石見へ　うしろ黒くちうある

検要文切　総寸纂

一蓋四　入

一摂家　志ゝん茂の花諸金形

袋ちゆんさうしかい紀常

一外家黒ふちを合ぬり

一藤　合羽

一源　詰羽

吉井宗甫

野田

松平加賀守様

小路十右衛門信正様

一高サ弐寸四分九りん

一胴指渡二寸一分

一口指渡壱寸弐分九りん

一底指渡壱寸四分

一口より肩迄三分

一蓋一ス才七

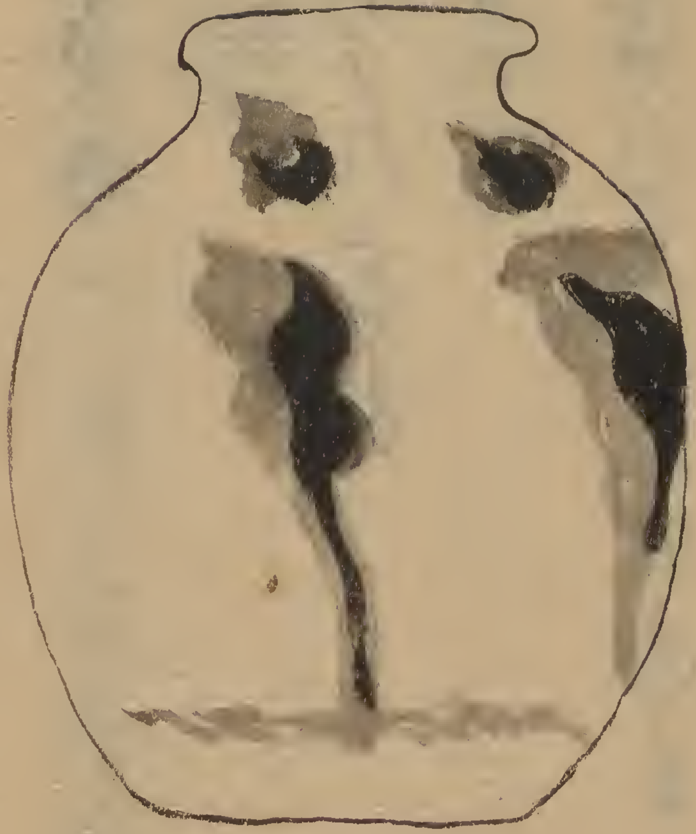
一袋白地花色
裏むらさきしらべちりめん
緒ハ右同ちや
一掛物イ人ノ讃ノ上著山ノ掛物の
めし書付合判
野田

一袋表縞唐緞子
裏ハ色絹紫八色
緒ハ右同断
一上箱桐ノ白木合書付 右ノ方ニ 人丸ノ讃ニ
掛物ニ書付有リ
野田源之丞殿ニ志無出し候所へ

貴價之品多久
田津ゟ茂穂文
家立拵而

一上箱黒塗り
田津ゟも銀之法書付當意ふ宛
十ヶ月相立候引受候り

一高サ弐寸一分七りん　振破　六りんふくし
一肩幅二寸二りん　〃　三りんせいこし
一ふしき六分　〃　壱分ふくし
一口さし渡九分二りん　〃　二りんふろし
一胴下ゟ二寸一分半　〃　分半せまし
管見紙環苑の鈹一ツ　壱品好丹

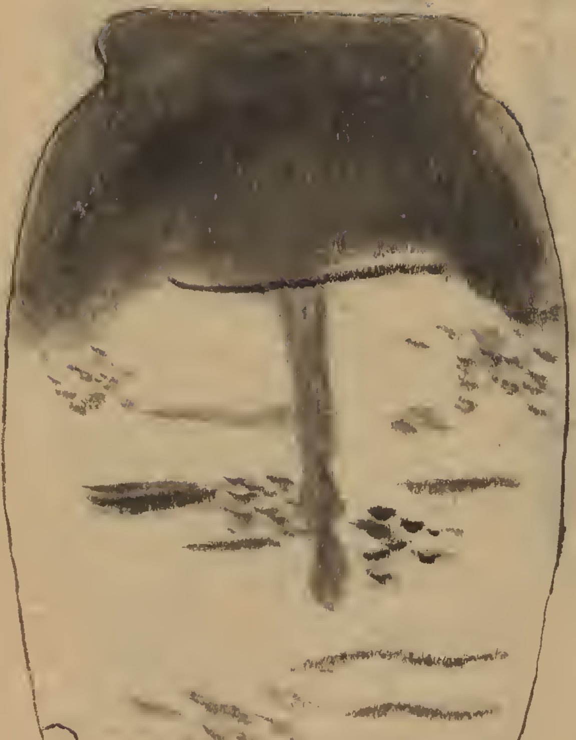


通り筋目　菊なり胴紐落一ツ笠
二ツ鐶つかり二ツなたれ景色

孫ゟたき髪
稲葉丹後守殿より
小川手

一胴大サ弐寸五分ノ内
一口壱寸三分
右ニ而　西ノ丸二布足
一高サ弐寸二分
一底壱寸六分半
一蓋大足

一袋萌黄地金襴緒つゝり底色
一挽家者竹　竹の内足塗蓋六分銘付
一箱桐　宗甫書付
一挽家の袋繻地
寿の字　万字の紋足　葉の筋金襴
白地之



立枝

高取焼茶入

古田織部書付

松平伊豆守所持

ゆふされかこ

一高サ　三寸四分

一横　弐寸

一口　壱寸壱分半

一底　壱寸壱分五リ　但如此

一袋　一重房　花色入

裏茶海黄　緒つかう茶

蓋布下敷

たゝみ三枚

底之図

いときり有

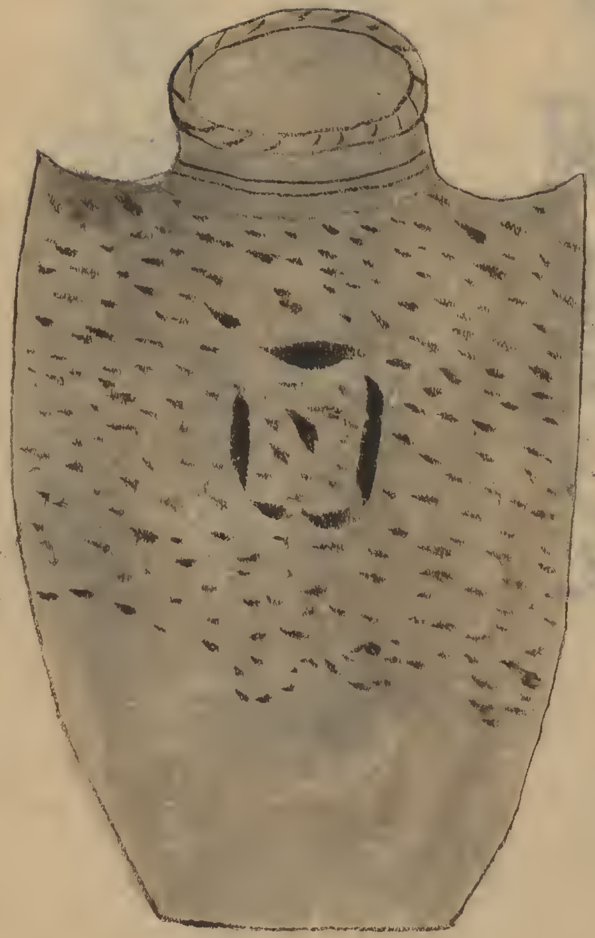
一挽家　さゝかり

象かゝみ合

箱蓋之上表石州筆

銘茶

雲山

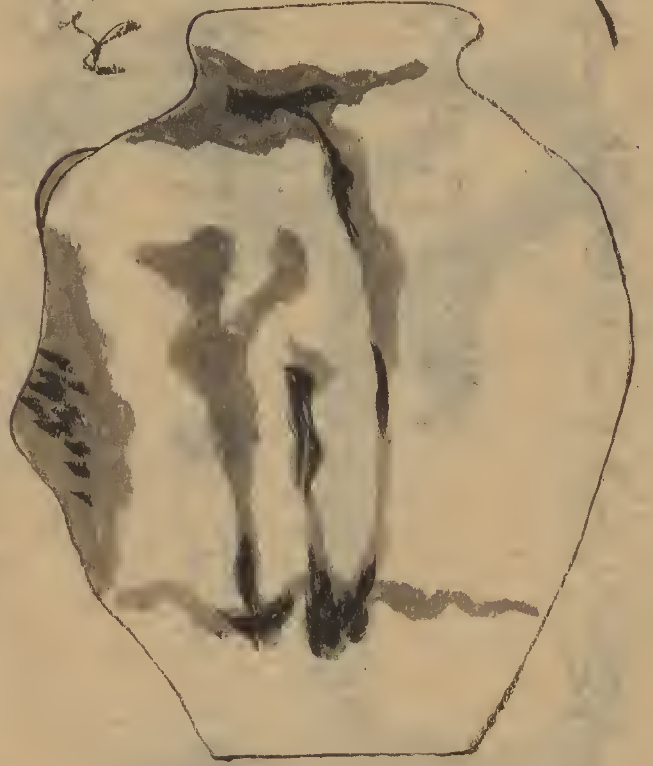


寝乱髪
寝くたれかみ

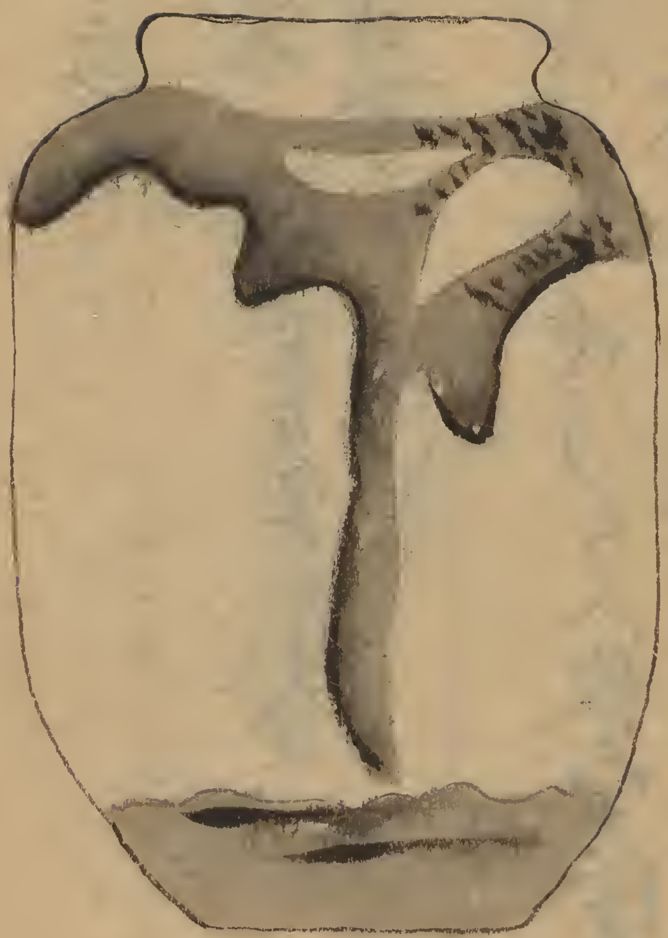
古瀬戸朝寝髪

春朔箱書付
代々古今銘物帳切

あさ寝かみ
我はけつらし
うつくしき
人の手まくら
ふれてしものを



此壺ふた二つあり



瀧浪　小堀所持

地薬赤ク黒薬ナダレ有之

一　高サ弐寸四分七リン余

一　胴上ニテ弐寸九分二リン下ニテ弐寸

一　口弐寸二分四リン　但ひねり有之

一座壱斗二合あまし

一袋　大色紙　緋子万字紋
　うらへちよろ結付紫

一同　白地唐花ちやうちん紋金襴
　うら黄色むし　結紫

瀧浪

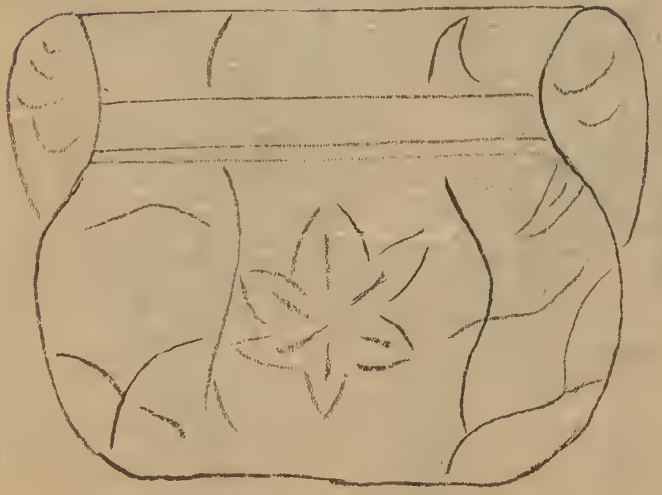
泉州書付

袋箱

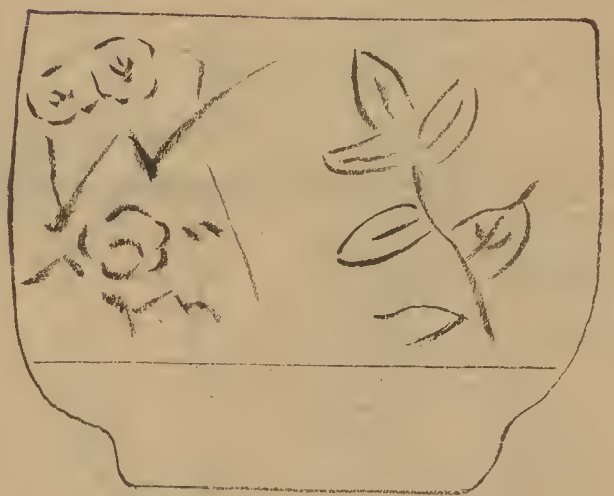
たきなみ袋箱

黄瀬戸白菴手
香炉
名物

二階香炉
宗甫書付
せいしこさぬる
三井八郎右衛門
花の寸ヒ足り

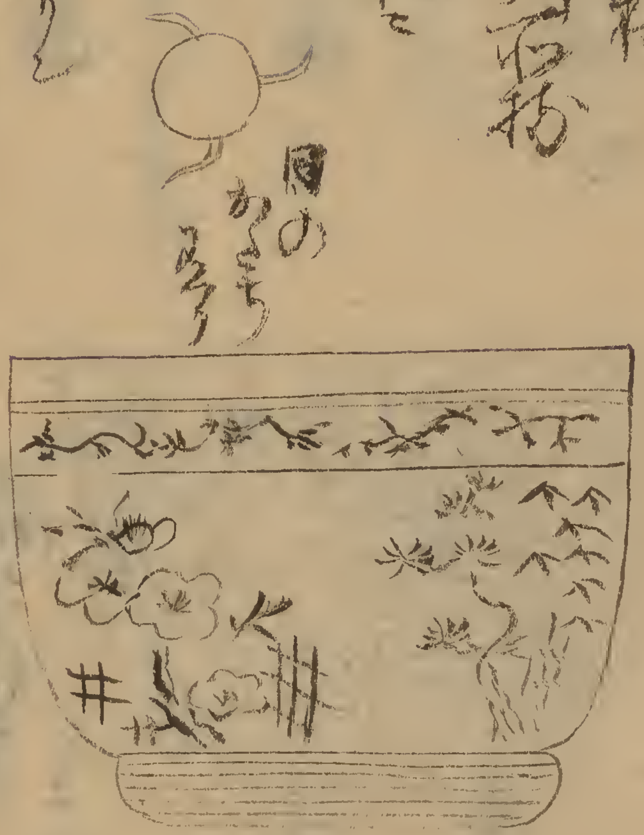


染付香炉
梅ニ菊
春秋
高サ壱寸九分五厘
口壱寸壱分



染付 汲ノ茶
書画
嘉靖時代
高サ壱寸七分
口弐寸八分
内ちけ口り也

染付松竹梅
茶碗堂列石楞
竹縁石之



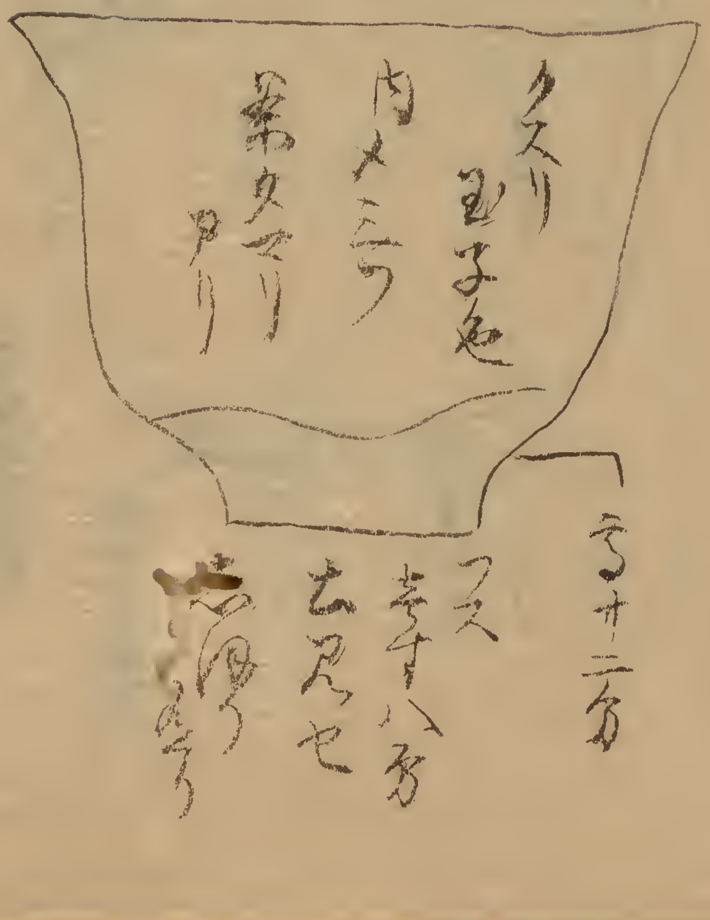
指渡三寸八り
惣指渡二寸六分半

山石清水

コモカイ

高サ二寸六分
口四寸八分

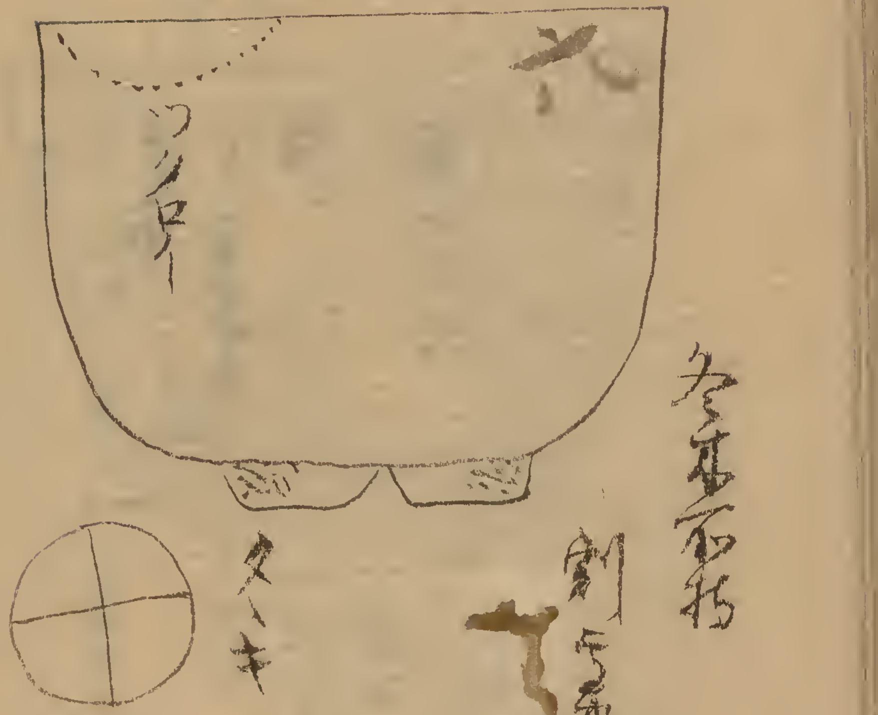
京都ニあり



信楽

桜ヶ露

茶碗



冬木所持

割高台

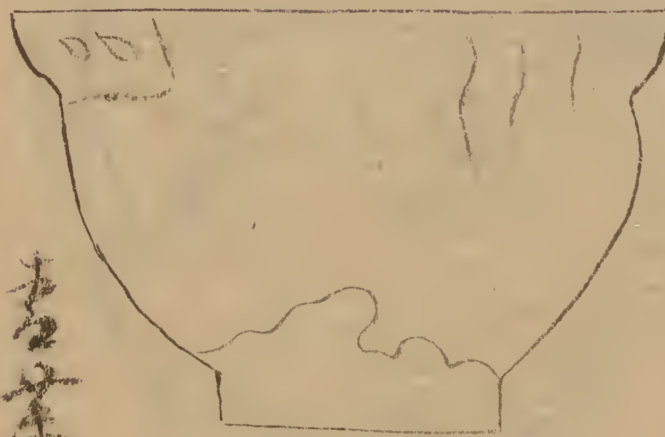
宗及井戸

目れ七ツ

一 口四寸九分

一 高弐寸六分

高麗小ぶり茶碗
一口四寸九分
一高弐寸九分
袋有 楊川



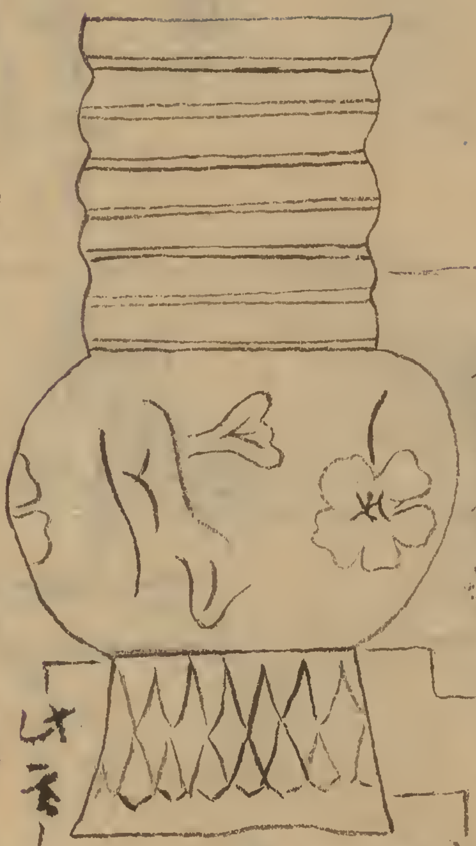
青葉

深川 茶炉
青秋花子菊
高サ弐寸二分五厘九毛
口二寸弐分

孫さらかめの花生

高サ一尺弐寸五分余り

口三寸七分



高サ二寸六分

胴ゆし廻二寸八分余り

胴絵の廻りに牡丹花四所ほど

花入口縁三寸五分

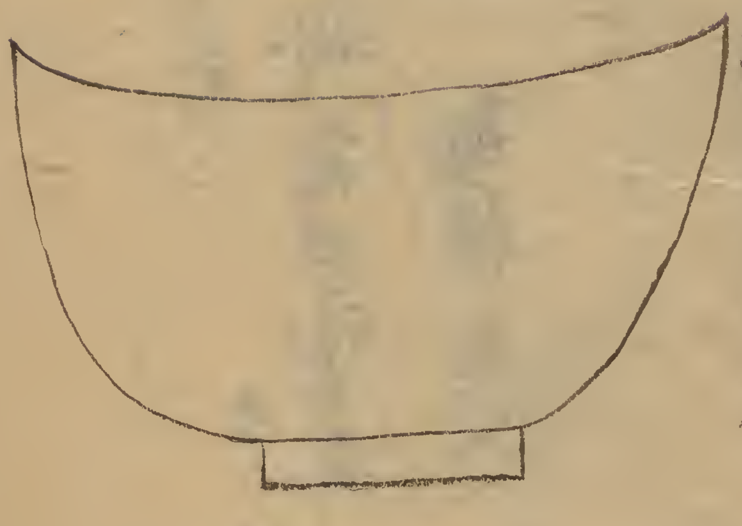
但上へ入てのひろかし

無銘 花入

魚屋茶碗

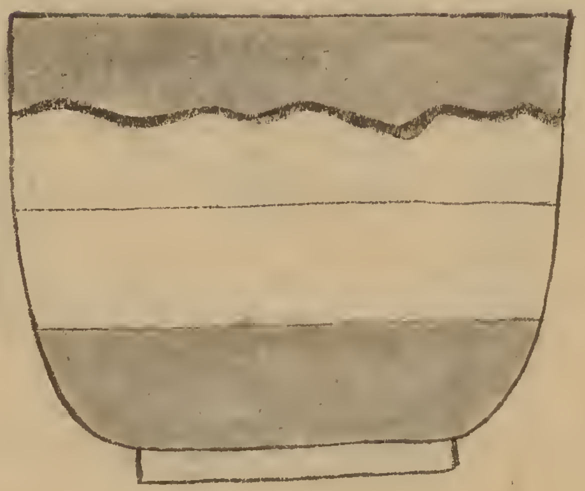
横のヘタ

細川越中守所持



松平伊豆守所持

黄瀬戸飯桶



大三嶋

抜彼十周字

白きまけ焼なり

稲葉丹後守所持

七寳 茶碗

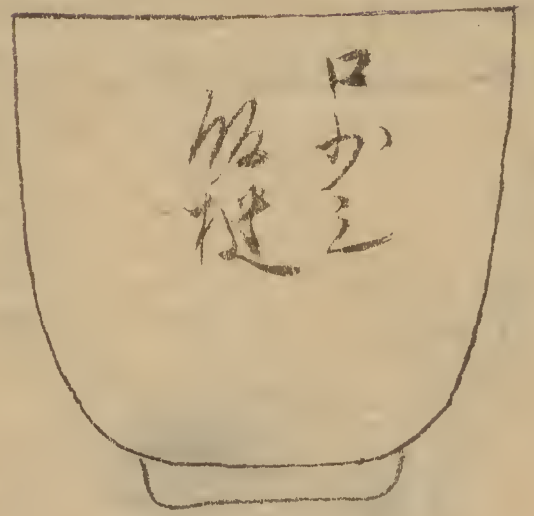
高麗青磁等

ハリ

高サ三寸

内まけ三分一

茶なり



仙盞
稲葉丹後守所持
口ニ縁 三寸不
かゝりきる
七寸不足不
口傳

割高臺
尾井伊勢守所持
二ツニ見ル高く
横竪三方

高臺二寸余

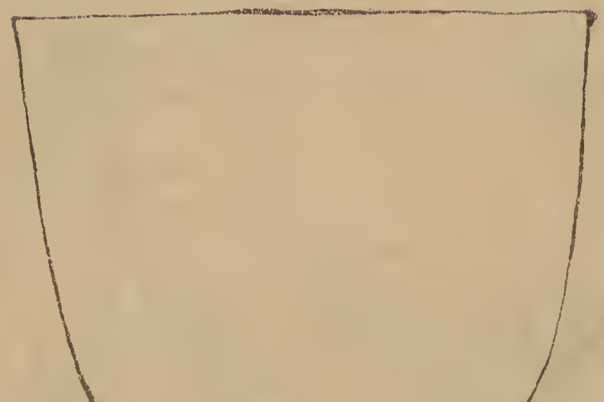
長崎茶碗

高サ弐寸六分
深サ二寸弐分
さし渡四寸九分余
かし飯椀あり
かとあつさあり

宗甫書付

七歳茶碗

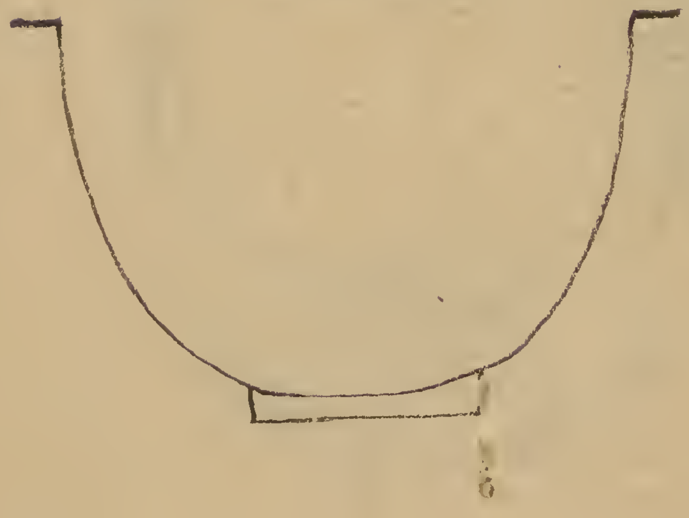
古染付志ほり
内すけ
高さ弐寸
差渡五寸六分



楷典　古染附也

筆洗　茶碗

安南　宗他不知



古瀬戸

墨飯

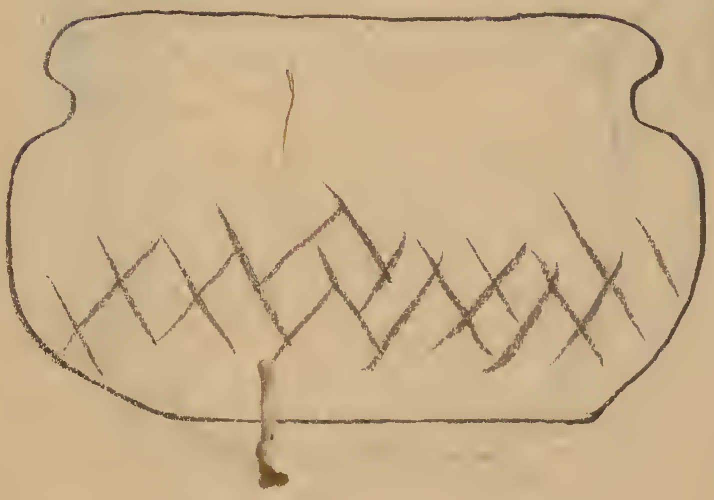
元来瓶子手足之り

有之を大名利掛

好ミて足を取

茶入ニ御用名物

成



日傘　唐物
袋　紹鴎緞子
笹浦紋
銘　利休筆
内箱　彼没書　不揃

瀬戸肩衝
古瀬戸
内箱　彼没書　不揃
一名
鍋屋

袋古金襴

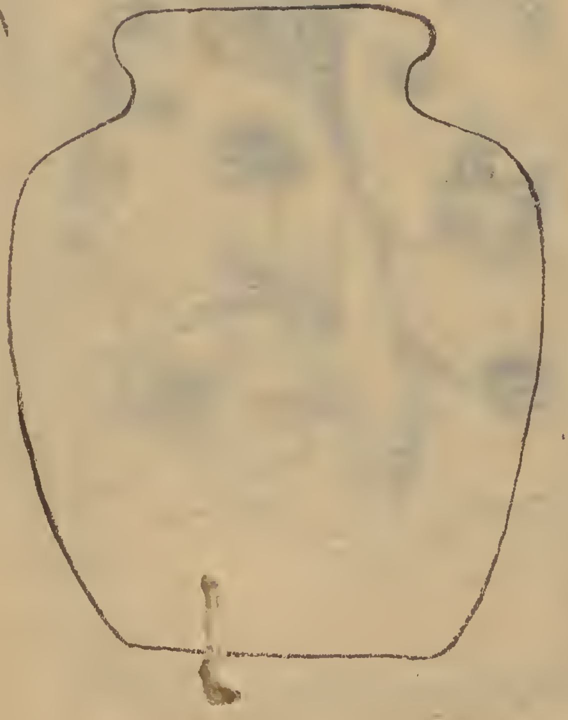
同地カントウ

一國廣銘

一名梅子

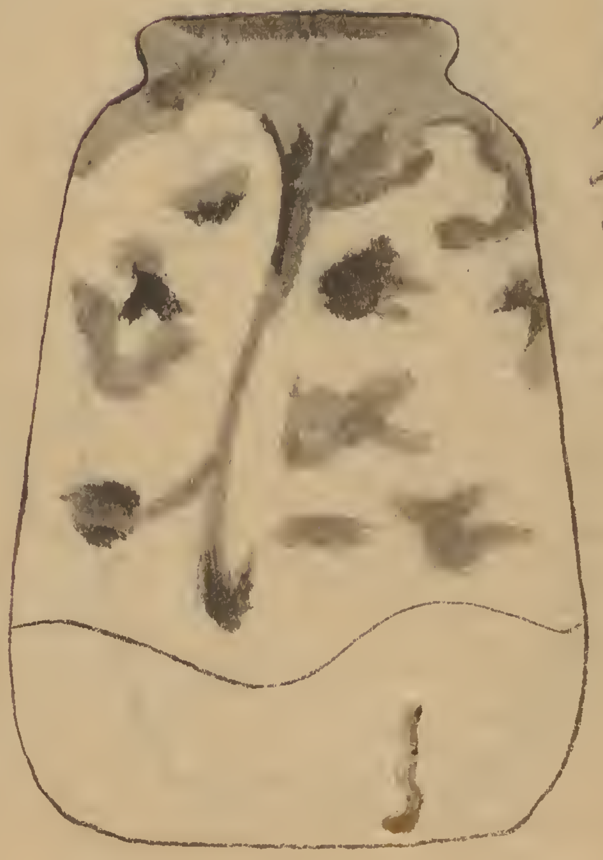
袋笹浪ト金

若狭ヘ遣ス



同底佐渡守銘

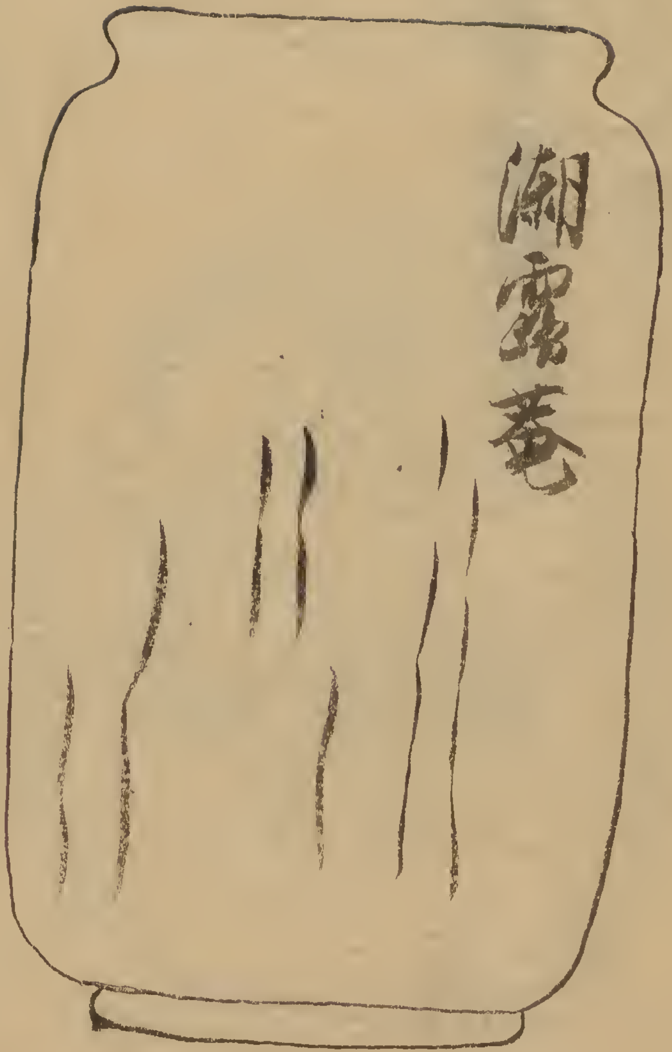
ノ木 地茶ニ黒薬
膳金印



柳茂印
青柳

初名 タナガラ
[illegible]帰[illegible][illegible]

澁紙



大烏　古瀬戸

伊織以前

古瀬戸

此茶入ハ未来ヨリ何先ヨリ伊織所持され

しか銭をもてもとめたる

銘月

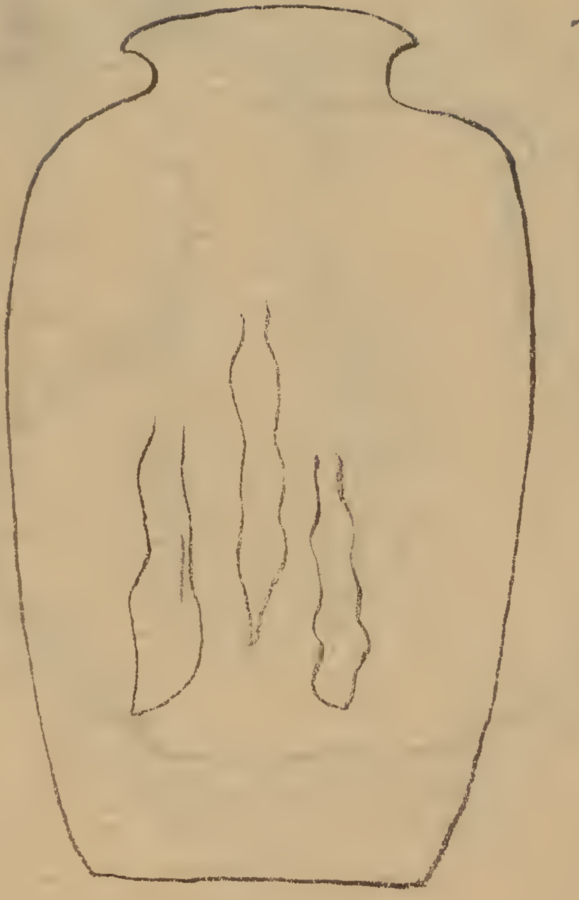
後口肩衝 未変

安南 彩絵

大瀬戸 古瀬戸

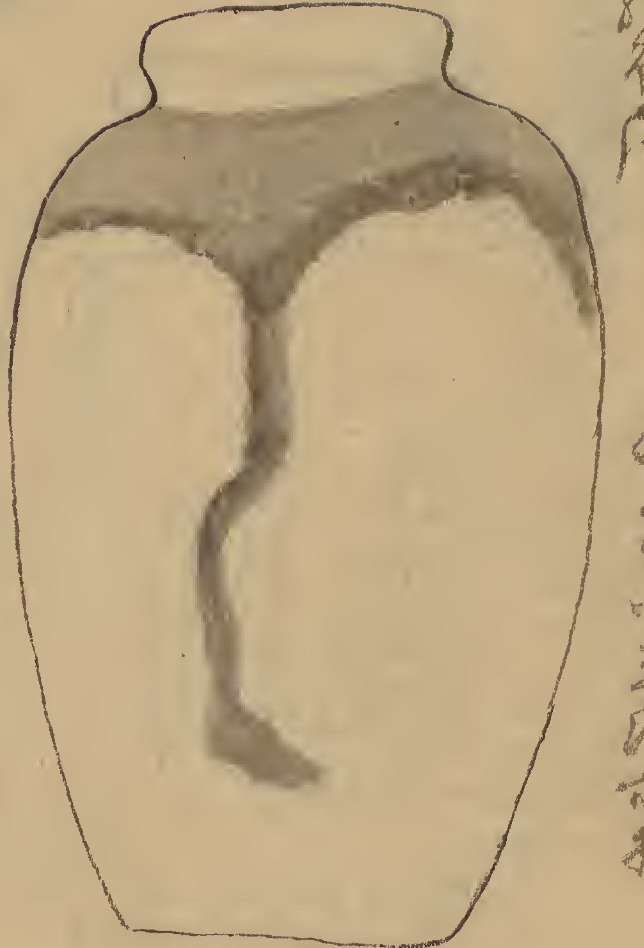
布袋 古備前
利休名物

関寺 古備前
利休名物



鏡山 古瀬戸
山崎宗甫
名物

小森
櫻肩

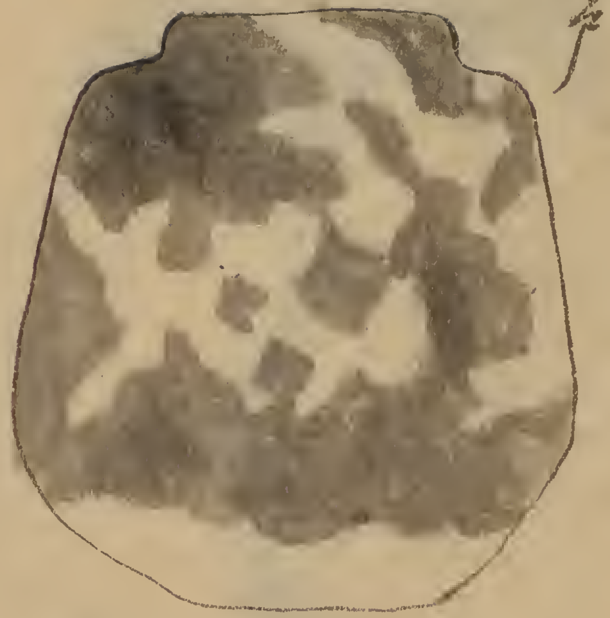

[illegible]

[illegible]

口兀 古瀬戸

藻塩

古瀬戸



八重桜

古瀬戸

大海

大坂丸壺

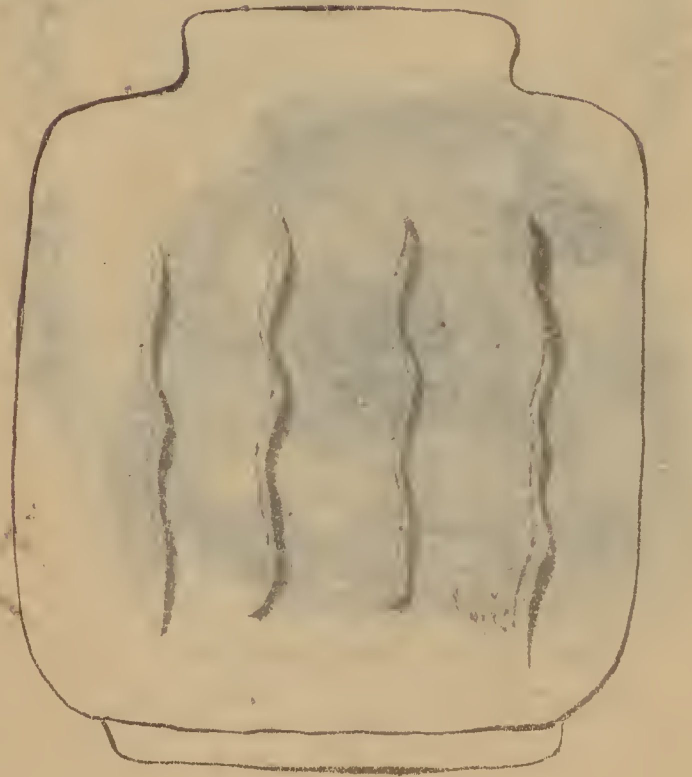
古瀬戸

柳影

鹿小ゐう　古瀬戸

朝日春慶

正信
胴ひも
文字
丸形



月之野田

本歌
小形

細川越中守所持

山谷 半切手

藤四郎作

加藤小兵衛所持

神楽園 瀬戸川

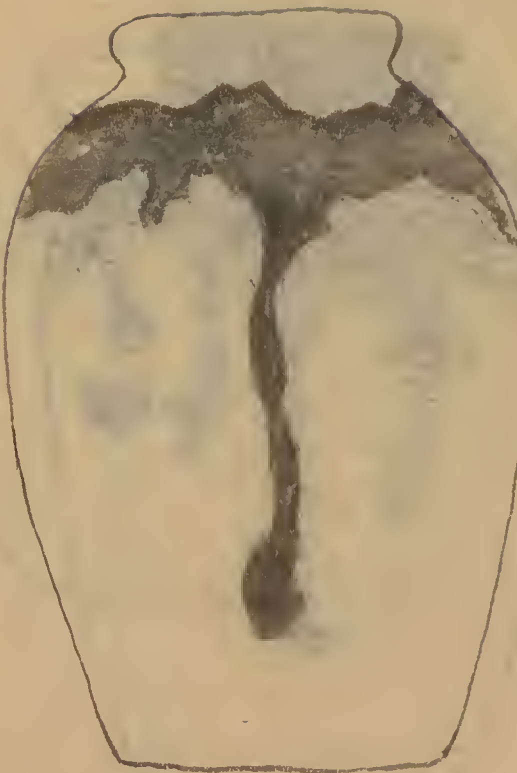
志野宗信上云

堀田相模守所持

道陰

鶴ヵ川

久永丹波守所持

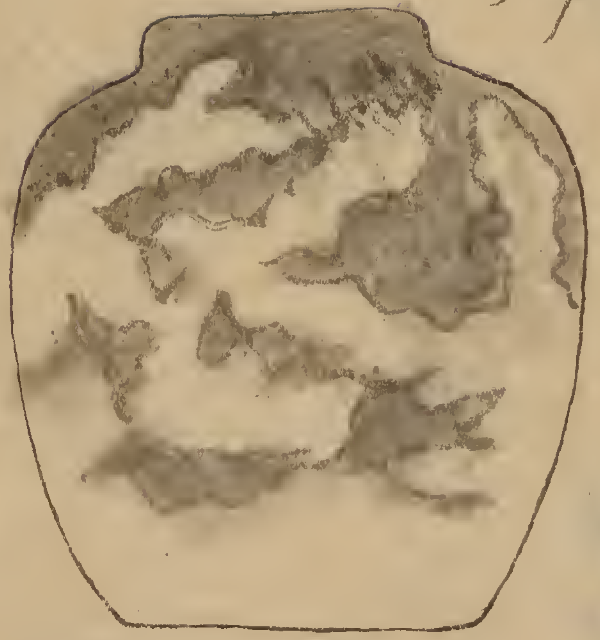


もう棲

宗伯焼

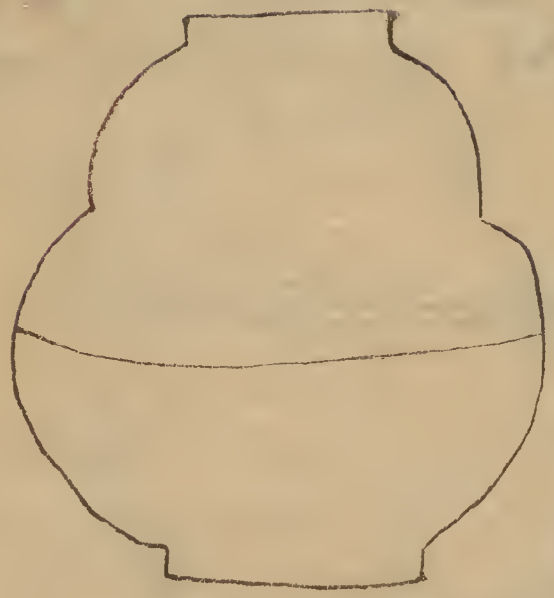
玉堂 唐物

除夜 古瀬戸
肩衝



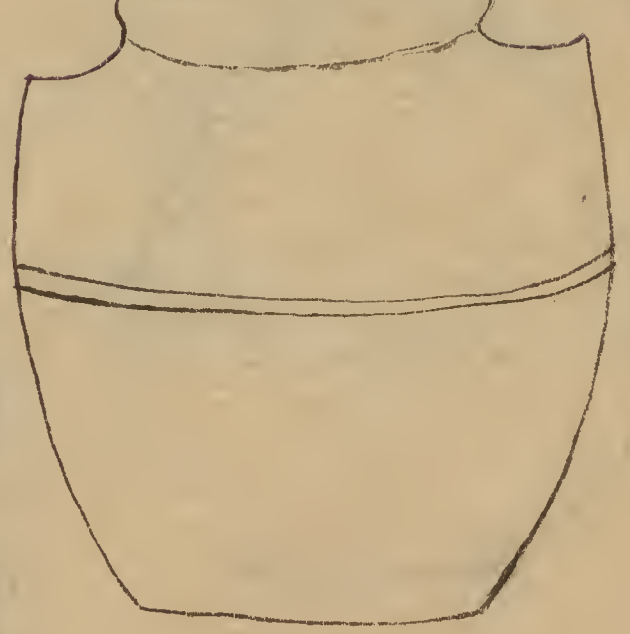
鴻池所持

芝山〆切



脇ノ他霧

松屋肩衝　唐物



圓師茄子　唐物

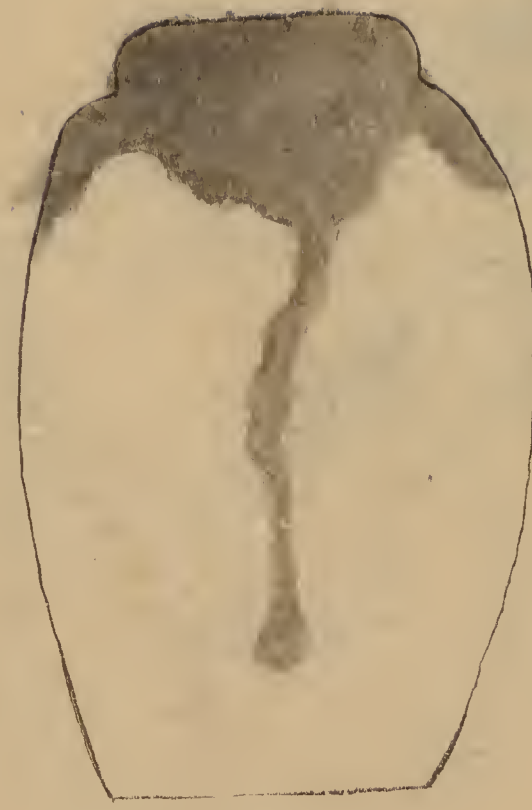
瀧本坊所持

大友瓢箪 [illegible]

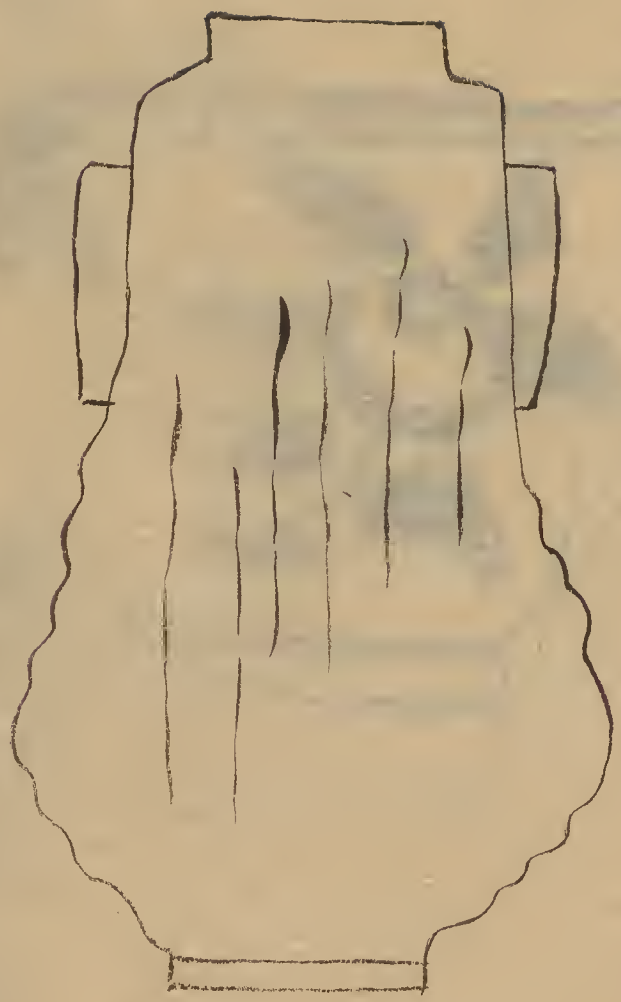
虹

天目曜変

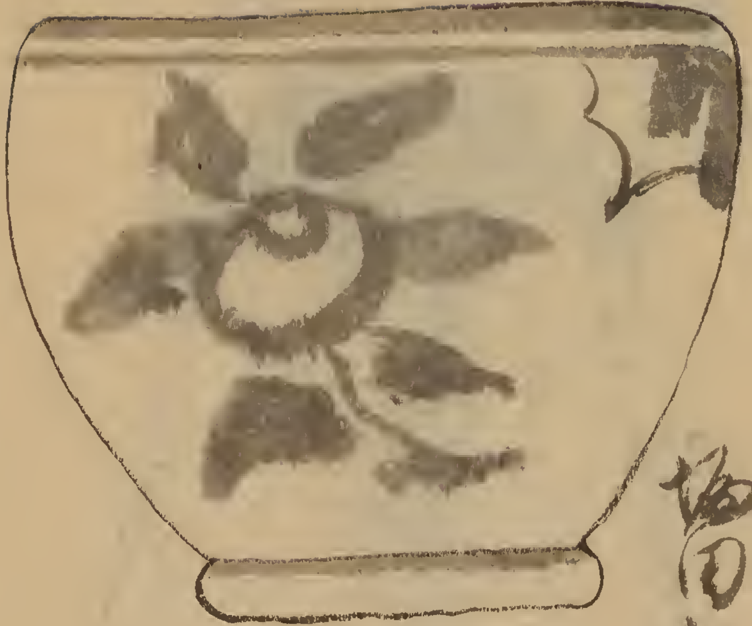
極 花宮川



鐵兎腰 織部



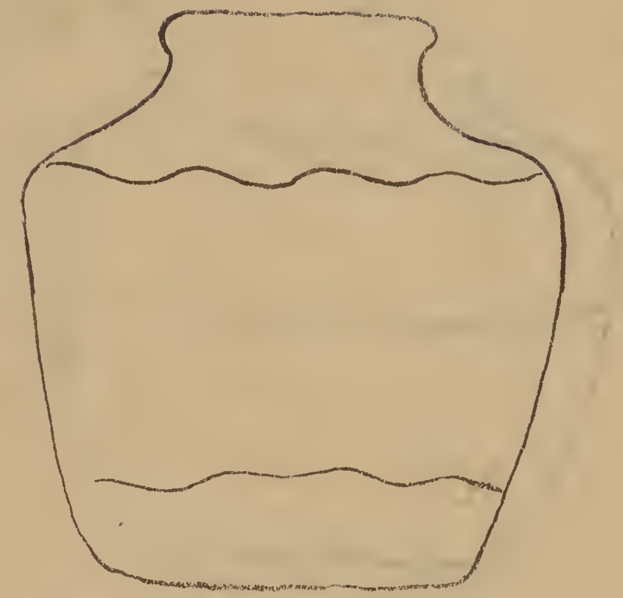
捻茶碗
呉洲



堀田相模守様御所持

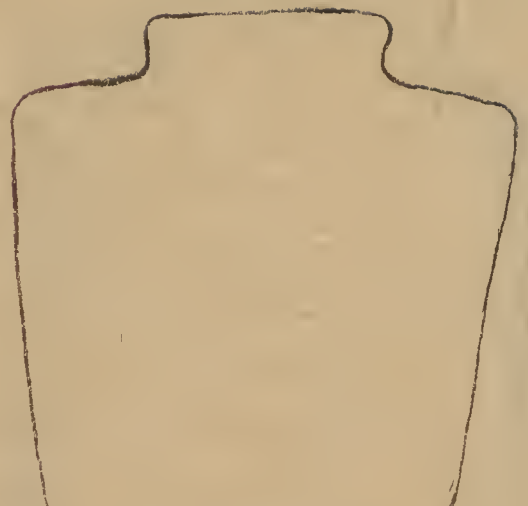
山道手
一名青山手

新渡



萬暦壺

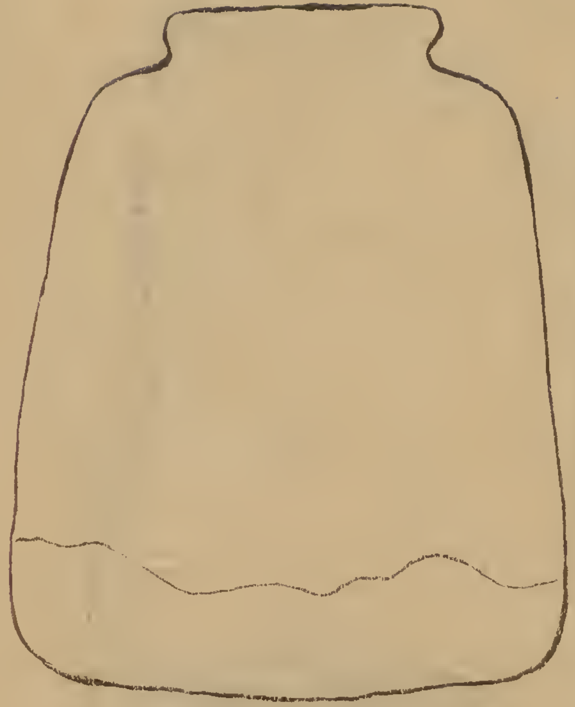
堺壺



胴〆

捻貫

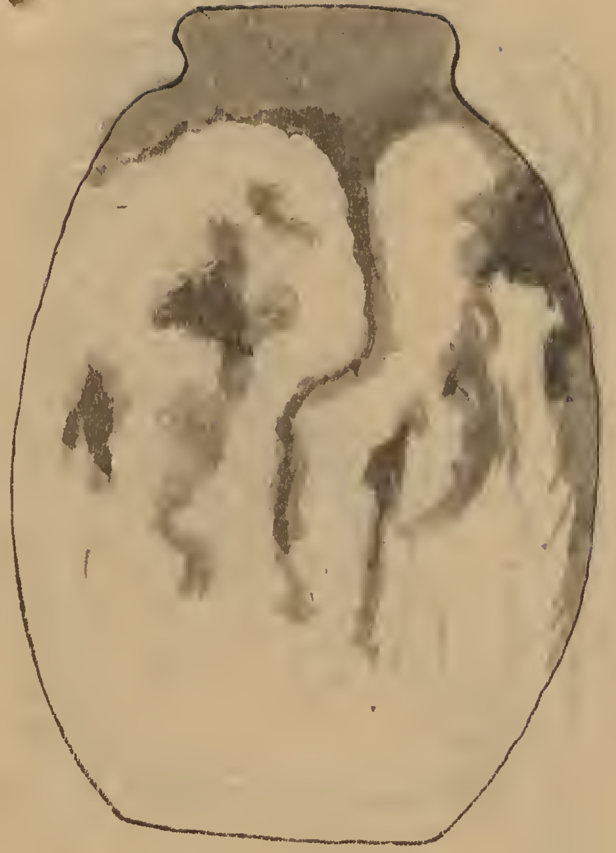
金花山



唐物
水滾
安房守

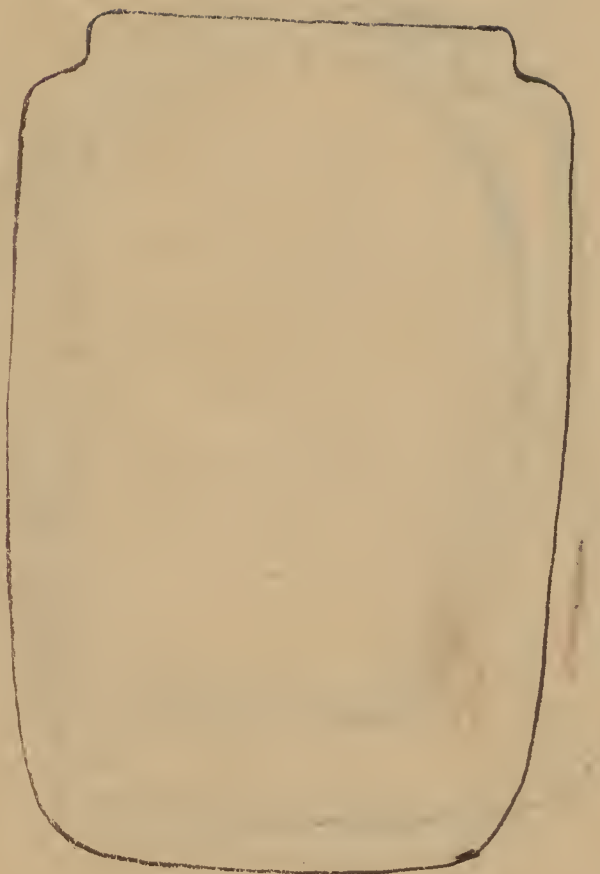
翁手

黄口



織部

橋本又

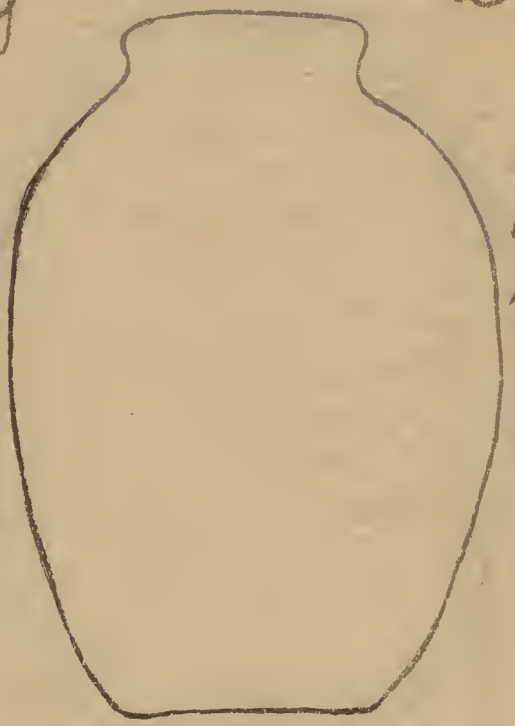


破風

無官
唐物出
古瀬戸
分著作
故右之列
虚実々
難分也

横雲　唐物

春の夜の
夢の浮橋
とたえして
峯にわかるゝ
横雲のそら

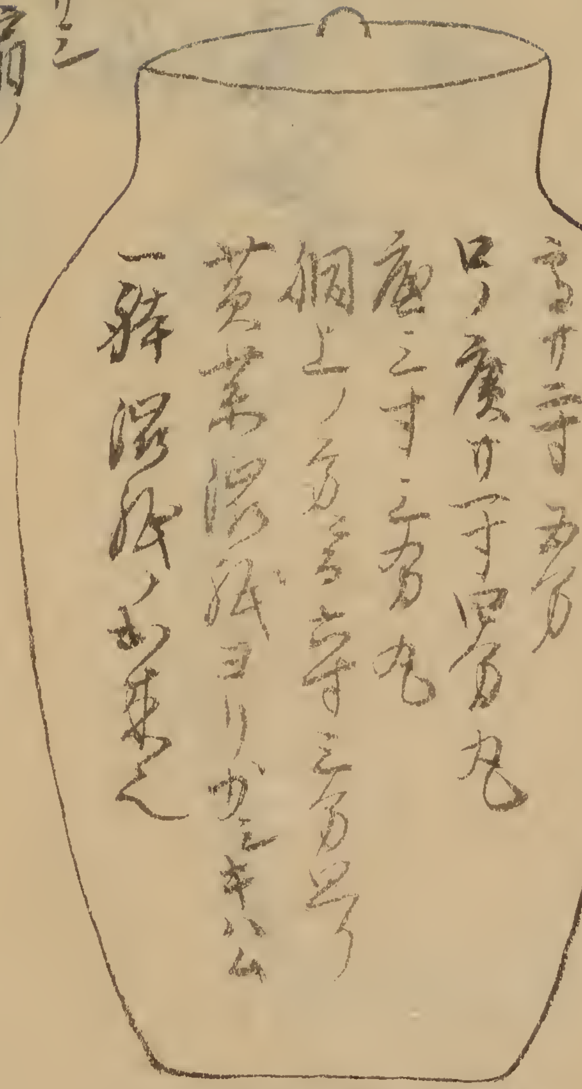


東山殿御物

弥生
一名
春山

皆川手

ニサニ
肩ノ
筆描之



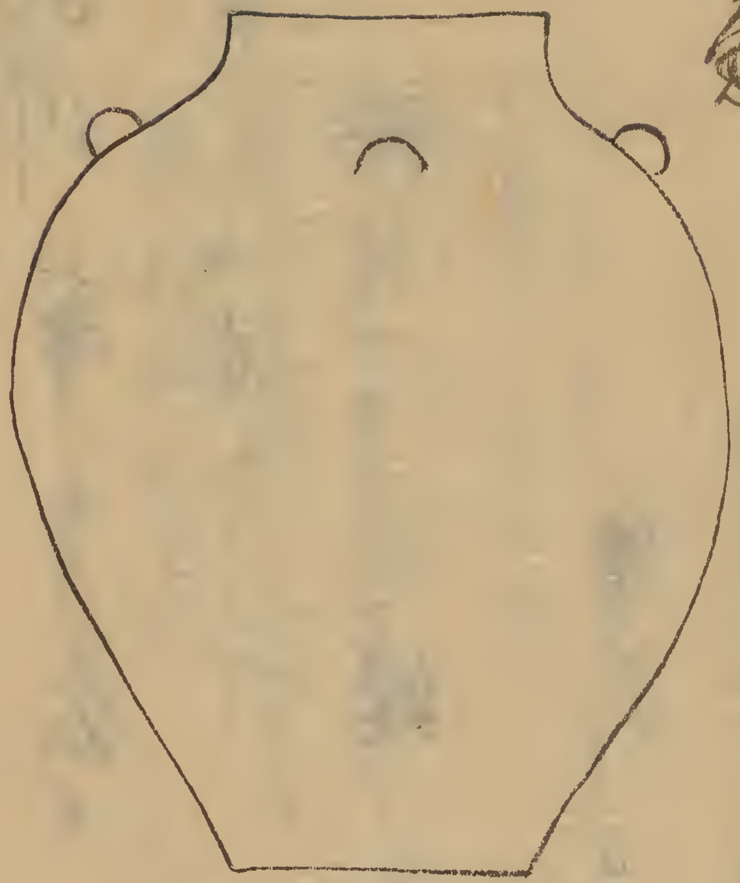
松倉佐渡守所持

土 濃キ 分 本 角 切

みなの川 峯より落る
なかれまさ 淵となりて
波浪ますや 深くなん

皆川上云

玉緒壺



冬瓜壺

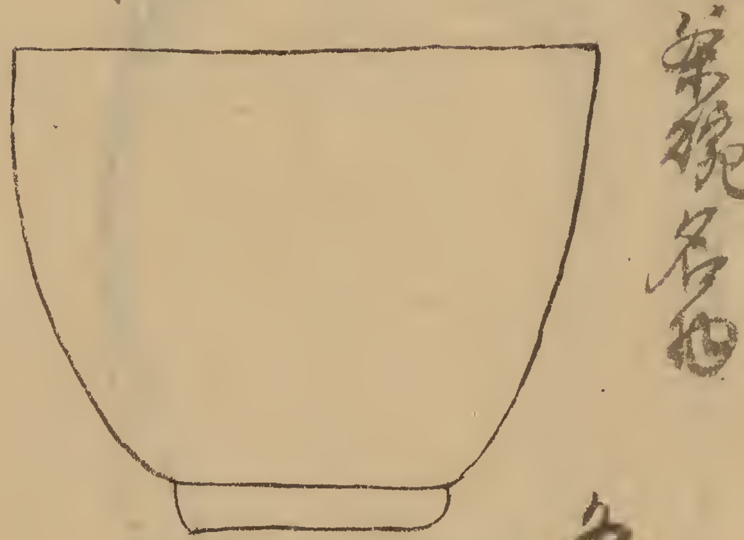
今参壺

雨宿り
古瀬戸
底ひゞき故ノ
銘ゝ也
肩衝

洞

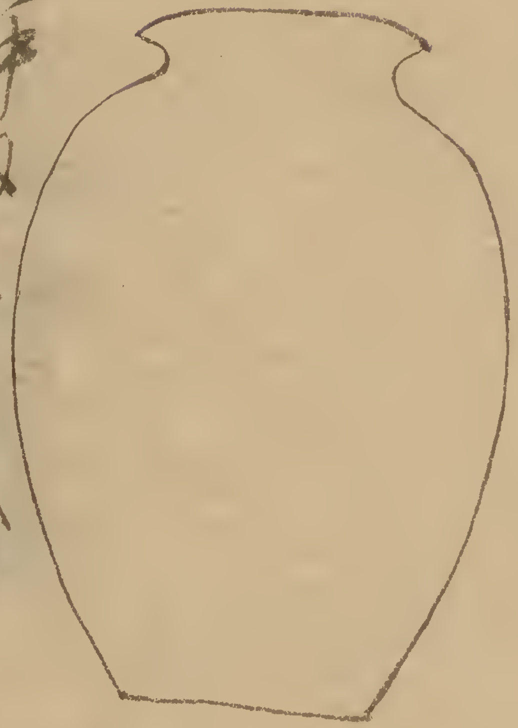
信楽焼茶碗名物

茶客ニ
取こもけし物
洞ト宗旦
名付て茶業ノ
甚あつくかり
魚けし物なし



宗旦所持

楚中　唐物



おもとけハ歌中よりとてハ人なり
むかし人の和のたちあれし

利休抱箱一名 [illegible]

冨士山肩衝

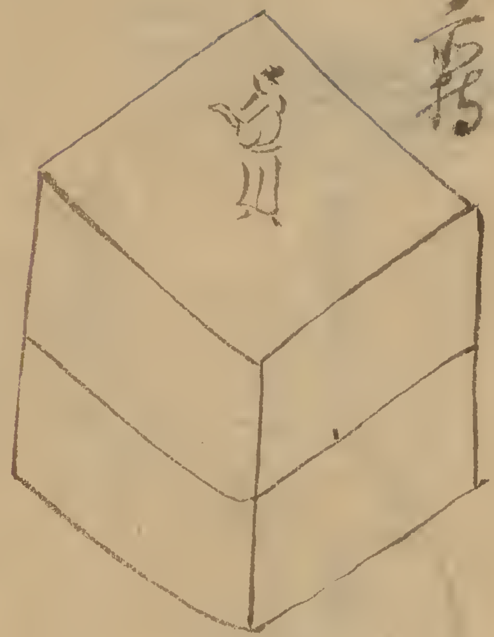
二見

有馬筆　寄合

生果洲　名亀之

壺洲　出来

右ノ外蔵和紫霞



磁清腰 古様 名器

口キハ之
雲ノ
形アリ

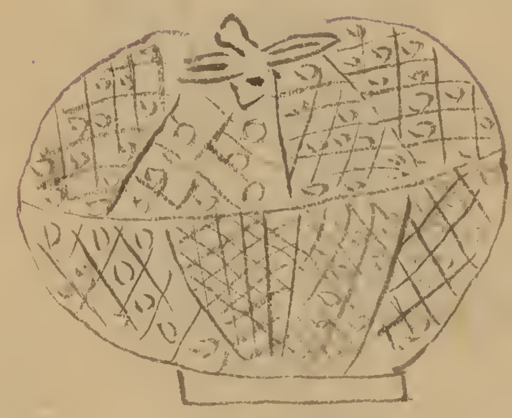
交趾牛香合

牛形黄ニテ
牛ノマハリ紫色
紫ノ外ハ〆ニ
以上

南京　交趾
一手筋在リ
有交趾アリ
土味黒ク外廻り
彩色色白極
ウルミ朱コニヤウ
ロクミヤウニ有

祥瑞蜜柑
香合

蓋内
祥陽五郎大夫
ト銘深多有り



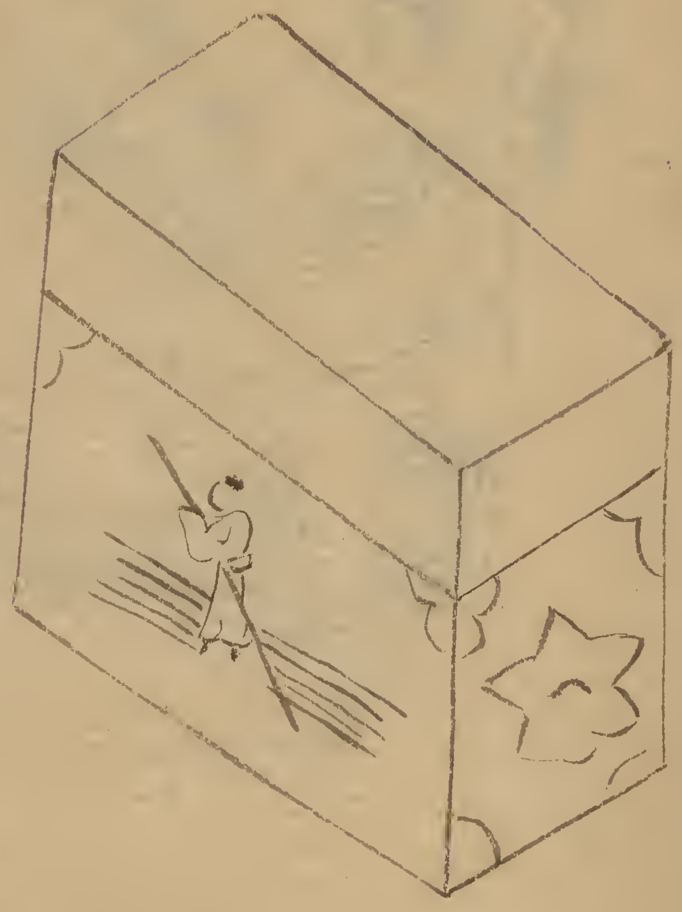
猿楽伊達屋所持又外へ出ル

胴乱 香合

出來時代

模様筏ノ
人形 [illegible]

桔梗ノ彩
日向有り

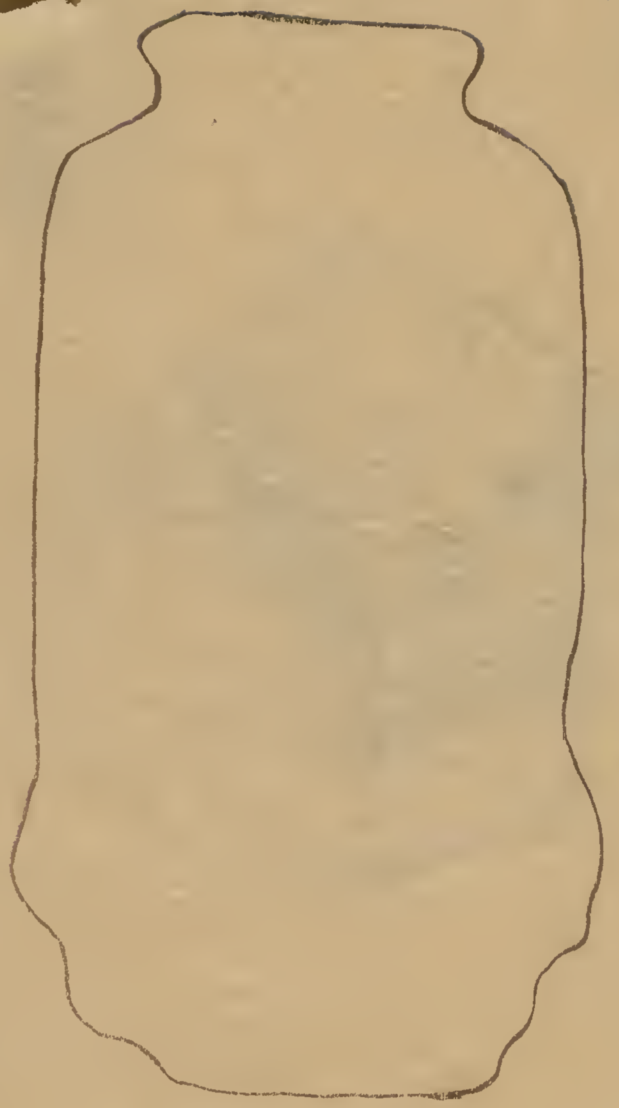


呉洲香合

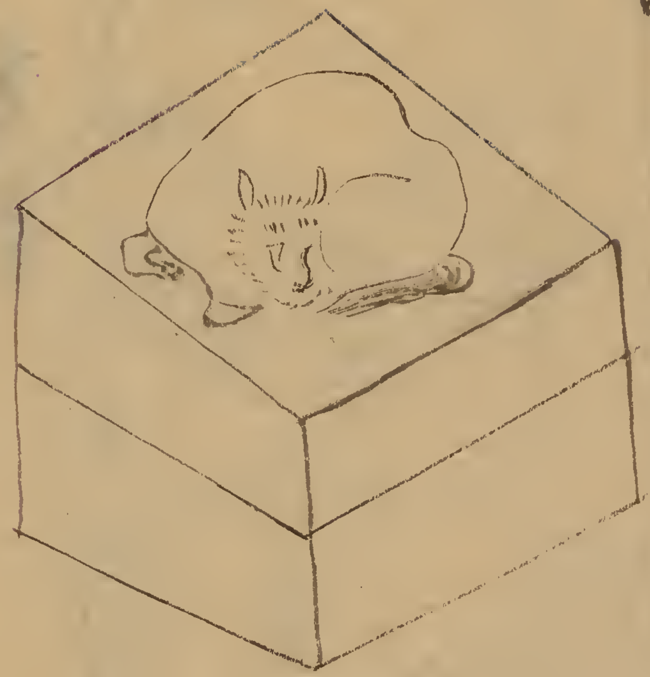
開発叙

小比丘尼

蓋摩



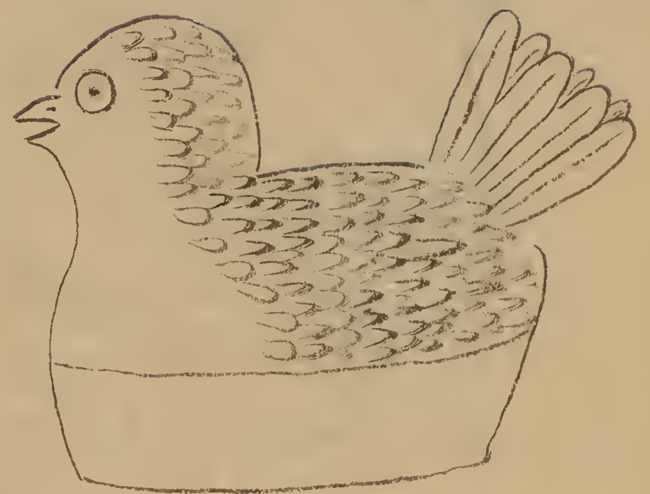
青牛 香合



松皮雀 香合

南京なり

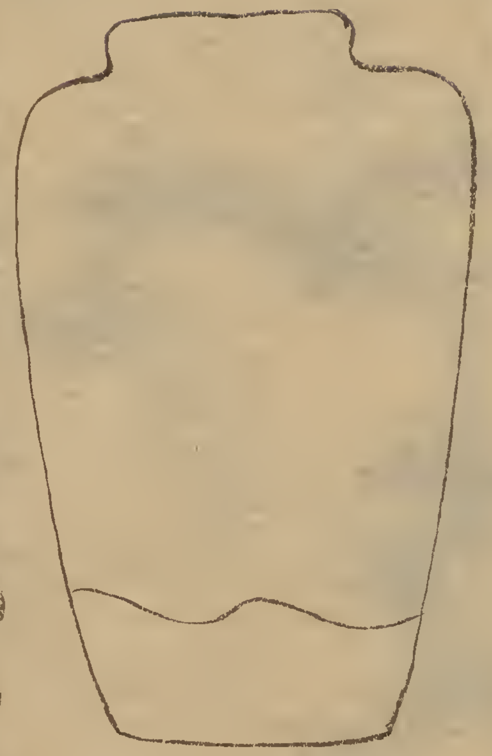
祥瑞へ



交趾雀
香合

源十郎
玉水

松坂宗雪所持



はしひと麦のあらめ乃淋しさに
志のふよつよふ軒乃宇治の川

雲井 [illegible]

鶯 禅林ち清黄ニ鶯ノ形古今瀾

右如此鶯ノ形之
本段梅ハ有り

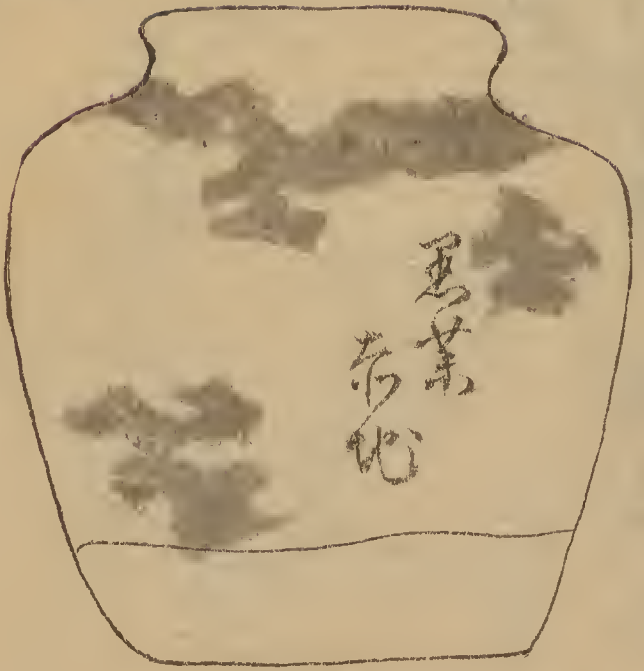
椀家鶯有 梅川

箱書小堀備中守筆

筏堂 私申事寄

茶家切

古如堂

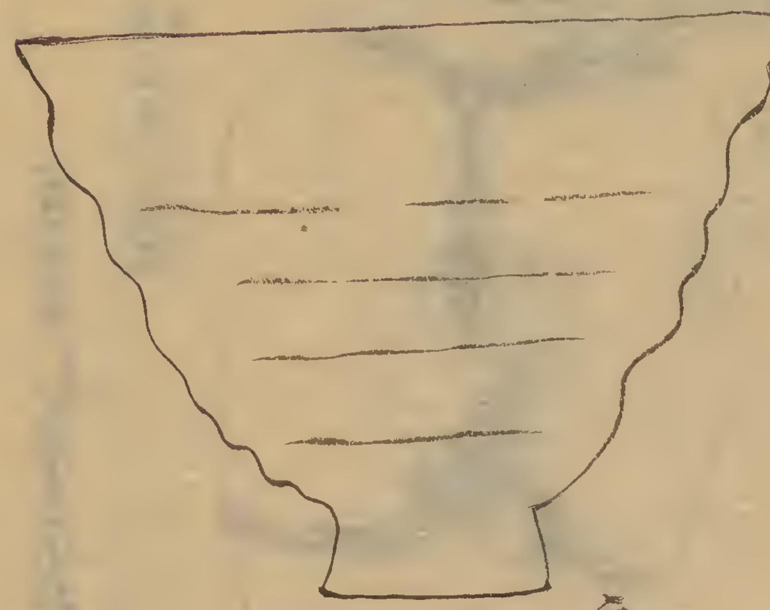


老僧井戸

名物手

枇杷色小名入

藤堂和泉守所持



高麗コキ形

右小遠一画備老画不描之畫

其儘写し

安永八戌年二月

右之書丹羽清之丞より借用し写し
置申候

寛政三辛亥三月

再加藤氏より借用うつし置候

文化元甲子年二月